8月21日（金）22日（土）に、第63回 日本PTA全国研究大会 札幌大会がおこなわれました。

全国から約8,000人の関係者が集まり、1日目は10カ所の会場にて分科会が行われました。
私たち愛知県からの参加者は、第6分科会に参加しました。

歓迎アトラクションでは、札幌の中学1年生・男子の民謡が披露されました。

1年生ながら「日本民謡ジュニアフェスティバル」中学生の部で優勝された実力の持ち主で、澄んだ歌声に、圧倒され聞き入ってしまいました。感動しました。

その後、基調講演が行われました。

（株）植松電機 専務取締役 植松 努 氏

『思うは招く 夢があれば何でもできる』

自身を持てる子供を育てましょう！ご自身の体験から、夢をあきらめないことの大切さ、「どうせ無理」ではなく、いっぱい失敗させ、失敗したらどうするかを一緒に考えてあげる。絶望を与えない。出来るようにサポートしてあげる。

今出来ないことを、追いかけるのが夢なのだから、頭から否定しないで。

夢を叶えるために、思い続け、たくさん知識をつけよう。勉強だけでなく、漫画でも、小説でも、専門書でも、本をたくさん読ませましょう。

「だったら、こうしてみたら」で夢に近づける。

夢をもって生きることのすばらしさを、おもしろおかしくお話して下さいました。
子育てのヒントをたくさん頂き、とても有意義な時間でした。

札幌大会に参加させて頂き、ありがとうございました。